



平成29年度

災害発生時のマネジメント ～対策本部の運営～

地震や台風、水害等の災害が発生した際、被害をできる限り最小限に抑えるには、初動対応期(地震の場合 発生後72時間)の災害対策本部における対応が非常に重要です。

今回の研修は、災害発生時に対策本部に参集する職員がトップの的確な判断をサポートできるよう、いかに事態を正しく把握するかについて学び、また自ら最善策を検討し課題に対処するための能力を養うことを目的に行います。特に事例紹介では、各自治体における大規模災害の教訓や、迅速に対応を行うための対策、避難者を守るために必要な視点など、災害発生時に起こりうる事態や、留意すべきポイントについてお話しいただきます。

ポイント

- ①災害対策本部の図上訓練により、いかに災害対策本部を円滑に運営するか学ぶ。
- ②情報収集や情報発信について学ぶ。
- ③気象庁の情報から避難勧告・指示の発令について考える。
- ④実際の市町村の対応から課題と成果を学ぶ。

開催要領

日程 **平成30年2月28日(水)～3月2日(金) (3日間)**

場所 **全国市町村国際文化研修所** JR京都駅より湖西線約15分 唐崎駅下車徒歩約3分

対象 **災害発生時に対策本部に参集する市町村等の職員**

3日間全日程をご受講いただける方を対象とします。
途中退所や一時帰庁はできませんのでご注意ください。

募集人数 **30人** 募集人数を大幅に超えた場合は、申込期限後に抽選等をさせていただきますので、予めご了承ください。
なお、受講者の決定については、他の研修、セミナーの申込み・受講の有無にかかわらず、本研修単独で行います。

宿泊 **研修所宿泊棟(宿泊型研修)** ※外泊はできません。

経費 **10,500円** 左記金額は、研修、宿泊、食事(朝食2回、昼食3回、夕食2回)、資料等にかかる費用です。
なお、事前準備・事前学習にかかる費用は含まれておりません。

申込期限 **平成30年1月9日(火)まで**

申込方法 **JIAMホームページ内「研修Web申込みフォーム」**からお申し込みください。

[Web申込み]が難しい場合は、受講申込書によりFAXでお申込ください。
※受講申込書は、JIAMホームページの書類様式集(<http://www.jiam.jp/doc/>)にも掲載しております。

受講決定 受講の可否については、開講日の約1か月前までに通知をお送りします。
経費納入方法等の手続きについては、受講決定通知書によりお知らせします。

事前課題 研修受講にあたって、事前課題に取り組んでいただく予定です。詳細は受講決定通知書送付時にお知らせします。

● 問い合わせ先 ●

公益財団法人 全国市町村研修財団 **全国市町村国際文化研修所(JIAM) 教務部**

〒520-0106 滋賀県大津市唐崎二丁目13番1号 TEL. 077-578-5932 FAX. 077-578-5906

[e-mail] kenshu@jiam.jp [ホームページ] <http://www.jiam.jp>

平成30年

2月
28日(水)

11:00～
入寮受付・昼食

12:30～
開講・オリエンテーション

13:00～14:10
講義 防災行政について

総務省消防庁国民保護・防災部防災課災害対策官 光永 祐子 氏

近年発生した災害への対応状況や災害法制等に関する国の最新状況、災害対応に係る地方自治体の役割など、災害発生時の防災行政の全体像についてお話しいただきます。

14:25～15:35
講義 気象情報の活用について

気象庁予報部予報課気象防災推進室防災気象官 高橋 賢一 氏

気象庁が発表する警報等各種防災気象情報や、気象情報と災害発生の関係性についてお話しいただき、気象庁からの情報をいかに防災に活用していくかについて考えます。

15:50～17:00
事例紹介 東日本大震災における対応と教訓

仙台市危機管理室参事 山口 儀浩 氏

平成23年の東日本大震災時、仙台市災害対策本部ではどのような運営がされていたのか、また、当時の状況やその教訓を基にどのような取り組みをされているのか等についてお話しいただきます。

17:30～
交流会 とともに学ぶ受講者同士の親睦(情報交換・交流)を深めます。

平成30年

3月
1日(木)

9:25～10:45
事例紹介 タイムラインの活用について

高知県大豊町総務課庶務班主事 山崎 明 氏

平成26年の台風による土砂災害の経験を基に、先進的にタイムラインを作成し、運用を開始した取り組みの状況や効果についてお話しいただきます。

11:00～12:20
事例紹介 災害の際に自治体職員は何をやるべきか～情報伝達～

NPO法人防災サポートおぢや理事長/元小千谷市助役 佐藤 知巳 氏

平成16年の新潟県中越地震時、小千谷市災害対策本部ではどのような運営がされていたのか、当時の状況やその教訓を基に、情報収集・伝達などを中心に、災害の際に自治体職員は何をやるべきかについてお話しいただきます。

13:20～14:20
意見交換会 講義・事例紹介を踏まえて所属自治体の災害時の対応について班ごとに意見交換をします。

14:35～17:00
演習 災害対策本部の運営～図上シミュレーション訓練に向けて～

一般財団法人消防防災科学センター研究開発部長兼統括研究員 黒田 洋司 氏

災害発生後の災害対策本部がどのようなものかお話しいただきます。その後、翌日の「図上シミュレーション訓練」に向けて概要を説明していただきます。

平成30年

3月
2日(金)

9:25～12:00
演習 災害対策本部の運営～図上シミュレーション訓練～

一般財団法人消防防災科学センター研究開発部長兼統括研究員 黒田 洋司 氏

図上シミュレーション訓練により、災害発生直後の災害対策本部の状況を疑似体験し、災害時の対応能力向上を目指します。

13:00～14:10
講義 まとめ

一般財団法人消防防災科学センター研究開発部長兼統括研究員 黒田 洋司 氏

研修をふりかえり、災害時のマネジメントについて、対策本部の運営を中心に、3日間のまとめをしていただきます。

14:10～14:40
ふりかえり、研修アンケート記入、閉講

● 研修内容については、都合により変更になることがありますので、予めご了承ください。なお、研修についての最新情報は、JIAMホームページをご覧ください。

JIAMメールマガジンのお知らせ

当研修所では、メールマガジンを発行しています。各研修に関する最新情報などを定期的にお知らせします。ぜひご登録ください。読者登録は、JIAMホームページで受け付けています。